

内視鏡的粘膜下層剥離術（大腸）を受けられる

様へ（入院診療計画書）

病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。

入院期間については、現時点で予測されるものです。

ご不明な点は、遠慮なくスタッフにお尋ねください。

入院の際は、この用紙を持参してください。

主治医 _____ 患者様氏名 _____ 様

受け持ち看護師 _____ 家族等氏名 _____ 様

(続柄 _____)

経過	入院日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目	手術後7日目～退院
月/日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
達成目標	手術について納得ができ安心して受けられること			食事を開始し普通食になっても腹痛がなく退院できること						
治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> 入院する際、お薬を飲んでいらっしゃる方は、他院の薬を含めて、全て持参してください。その際、お薬手帳があれば一緒にお持ちください。 入院後、2Lの下剤を飲んでいただきます。便が透明水様になったら、大腸カメラをします。 点滴をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴が続きます。 朝7時から2Lの下剤を飲んでいただきます。透明水様の便になるまで処置をします。（朝6時から飲む場合もあります。） 車いすで内視鏡室に行きます。 		持参薬があれば医師の指示の元、朝から内服を始めます。						
検査				採血があります。				採血があります。		
食事 水分	食事は食べられません。お茶、お水は飲んでかまいません。	食事は食べられませんが、手術の前までは、お茶、お水は飲んでかまいません。薬がある場合は、6時頃に内服してください。	目が覚めたら水を飲むことができます。食べることはできません。		朝食より3分粥から開始になります。	朝食から5分粥になります。	朝食から7分粥になります。	朝食から全粥になります。	朝食から普通食になります。	
排泄		手術前にトイレを済ませておいて下さい。	力んだり、腹圧がかかることは避けてください。初回の便は見せていただきます。それ以降の便も、黄色、茶色以外の便は流さずに見せていただきます。最初のトイレ歩行には看護師が付き添いますので、お知らせ下さい。		制限はありません。					
安静度	院内でお過ごしください。	手術前は院内でお過ごしください。	手術後はベッド上で安静にお過ごし下さい。状態によってはトイレのみ歩いていきます。	朝の診察があるまでは、ベッド上でお過ごしください。許可が出たら病棟内でお過ごしください。	院内でお過ごしください。					退院です。次回の外来受診日について説明します。退院時間は午前中にお願います。退院後2週間は暴飲・暴食・飲酒・喫煙・激しい運動は避けるようにしてください。便に出血があれば受診をしてください。下剤を内服する場合は退院後1週間たってからにしてください。おだいじにしてください。
清潔	入浴することができます。		体を拭くことができます。必要な方には、看護師がお手伝いします。		シャワー浴ができます。	入浴することができます。（退院まで）				
説明	入院時の持参物品 ・常用薬とお薬手帳	入れ歯、ヘアピン、コンタクトレンズ、めがね、時計、指輪、腹巻ははずして各自で管理してください。	ご家族の方には、患者様の治療が終わるまで付き添いをお願い致します。		入院中に管理栄養士から栄養指導があります。					